

# 平成30年度予算見積調書

課室名: 企業立地課

担当名: 国際経済担当

内線: 3778

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B61	海外ビジネス人材交流促進事業	一般会計	商工費	商工業費	販路拡張費	国際経済協力交流費
事業期間	平成27年度～ 平成33年度	根拠法 令	なし	宣言項目 分野施策	08 稼ぐ力の向上 040834 産業人材の確保・育成	

## 1 事業の概要

海外に進出した県内企業と現地の日本語人材等の交流機会を国内外で設け、海外に進出した企業の海外ビジネス人材の確保を支援する。

(1) 現地大学と連携した人材交流	3,765千円
(2) タイ工業省から研修員受入れ	1,070千円
(3) 外国人留学生と県内企業との人材交流	315千円
(4) 海外ビジネスセンター事業	630千円
(5) 人材確保等の事例や支援策の情報発信	159千円
(6) アセアン企業塾の開催	186千円
(7) インドネシア技術研修生との交流	135千円

## 2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

## 3 地方財政措置の状況 なし

## 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円

## 5 事業説明

### (1) 事業内容

- ア 現地大学と連携した人材交流 3,765千円  
ベトナム、タイ及びインドネシアにおいて、現地に進出した県内企業と、日本語対応可能な現地大学生等との交流会を開催し、企業の人材確保を支援する。また、現地大学の教員を招へいし、県内の大学や企業の研修施設等を視察、指導方法等の情報交換等を行う。
- イ タイ工業省から研修員受入れ 1,070千円  
「経済交流に関する覚書（タイ工業省）」に基づき研修員（2名）を受入れ、本県との懸け橋となる人材を育成する。
- ウ 外国人留学生と県内企業との人材交流 315千円  
ベトナム、タイ等からの留学生と県内企業との交流会を開催し、企業の人材確保を支援する。
- エ 海外ビジネスセンター事業 630千円  
海外ビジネスに成功している企業経営者が、海外進出を目指している中小企業経営者にアドバイスを行う。
- オ 人材確保等の事例や支援策の情報発信 159千円  
海外展開する企業の人材確保や育成、定着の好事例を収集し、人材関連支援施策とともに県内企業へ情報提供し、ノウハウや知識の共有を図る。
- カ アセアン企業塾の開催 186千円  
海外展開をしている県内中小企業の経営者が、県内の大学において海外での取組について講義を行い、アセアンで活躍する県内中小企業への関心を高め、中小企業の人材確保へつなげる。
- キ インドネシア技術研修生との交流 135千円  
パナソニック（株）で技術を学びに来日しているインドネシア人研修生と県及び県内企業との交流会を開催する。

### (2) 事業計画

平成29年度～平成33年度

### (3) 事業効果

県内企業の国際競争力の強化と海外取引活動の活性化による雇用の拡大や税収の確保が期待できる。

## 財 源 内 訳

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	6,260						6,260	△244
前年額	6,504						6,504	